

新製品インフォメーション 2018年10月・2019年3月発売予定

実物の自動放送で活躍されているナレーターを起用！



◆製品化特徴

- 商品
 - ・実物の自動放送で活躍されているナレーターを起用しホームで聞こえる臨場感あふれるサウンドを再現
 - ・振動スピーカー2個付属、独立した音声を再生可能
 - ・付属のハンドマイクで肉声でのアナウンスが可能
 - ・録音機能搭載で任意の音声再生も可能
 - ・自動放送の音声は400種類以上の組合せが可能
 - 機能
 - ・振動スピーカー2個付属
 - ・手動で任意に設定した音声を再生出来ます
 - ・録音機能により任意の音声再生も可能です
 - ・別売りのセンサーレールを使用する事により自動で接近放送を再生(手動再生も可能)
※センサーレールは4本まで
 - ・ハンドマイク付属 ・ACアダプター付属
 - ・ライン出力端子装備
 - ナレーター
 - ・本物の鉄道で自動放送のナレーションを担当されている津田英治さん・向山佳比子さんの音声を収録し、よりリアルなサウンドを楽しむことが出来ます
- <別売りオプション>
- <5558>TCSワンタッチ装着センサー
 - <5559>TCSセンサーレールS70(F)(2本セット)
 - <5567>TCSワイドレール・スラブレール用センサー
 - <5573>TCSセンサーPCLレールS70-PC(F)(2本セット)

動画をチェック!

トミーテックYouTube公式チャンネルに
TCSホーム用サウンドユニットの紹介動画公開中!

<5722> TCSホーム用サウンドユニットⅡ 予価 ¥19,800(税抜)

169系妙高を、43年10月ダイヤ改正時の懐かしい姿で



◆実車ガイド

- ・169系は165系をベースに信越本線の碓氷峠区間対策を施した車両で、峠区間は補機のEF63形機関車との協調運転で走行しました
- ・43年10月より上野～直江津間の急行妙高などで運用開始しました
- ・クモハ・モハ・クハが製造され、サロは165系サハシは153系より賄われました
- ・クモハ・モハ・クハは冷房準備車として落成、屋根上の冷房取付部分には、蓋が設置されていました
- ・初期のサハシは電氣的改造のみにより外観はサハシ153そのものでした

◆製品化特徴

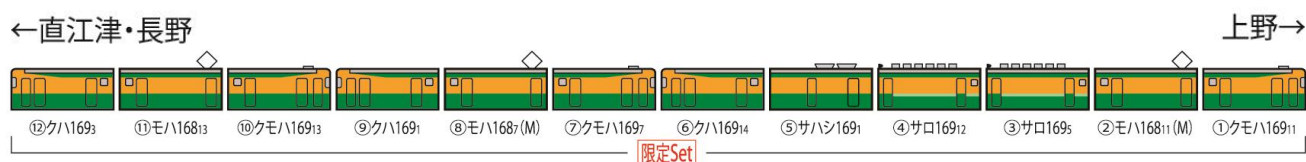
- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・クモハ、クハ、モハの屋根新規で冷房準備車を再現
- ・サハシ169は登場時の外観がサハシ153そのままの客室側が非冷房の姿を新規で再現
- ・トイレ窓は白、ドアレールは銀など細部色彩印刷済み
- ・急行「妙高」と「信州」の印刷済みヘッドマーク付属
- ・ヘッド・テールライト・前面表示部は常点灯基板装備でON-OFFスイッチ付、電球色LED採用
- ・サロ169は1等表記、等級帯のある姿で再現
- ・前面表示部はカラープリズムで白色に近い色で点灯
- ・付属の前面表示部は「急行」印刷済み
- ・車番は印刷済み
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備
- ・特別イラストパッケージ採用
- ・<98996>室内灯入りセットは全車に室内照明ユニットを組み込み済み

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色) 品番<98997>用

■セット内容・編成例

●急行「妙高」(1968年10月頃) *12~10号車は上野～長野間連結。



※EF63形は1号車のクモハ1169と連結します。なお、室内灯付、もしくは全車に室内灯を取り付けて運転する場合、パワーユニットの定格出力電流の範囲内(1.2A)に収まるよう、9~7号車を外して9両としてください。また、編成中間に入る先頭車のライト類の「ON・OFFスイッチ」は、OFFにすることを推奨いたします。

<98997> 限定品 国鉄 169系急行電車(妙高・冷房準備車)セット (12両) 予価 ¥49,600(税抜)

<98998> 限定品 国鉄 169系急行電車(妙高・冷房準備車)(室内灯入り)セット (12両) 予価 ¥60,400(税抜)

